

## 東通村避難計画（原子力編）修正【H29.1 1】概要

### 1. 原子力災害対策を重点的に実施すべき区域を含む地域の人口について【p 5、p 16】

○平成28年3月末人口から平成29年3月末人口へ更新した。

### 2. 一時集合場所の見直しについて【p 13】

○小田野沢地区の津波災害時一時集合場所について東京電力 HD(株)との「津波災害時における避難場所としての使用に関する協定」に基づき「国道338号沿い」から「東京電力HD(株)新小田野沢寮敷地」に変更した。

### 3. 避難先の割り当て見直しについて【p 16】

○青森市では、平成28年度に、市内の指定避難所等の見直しを行った。

○原子力災害時の当村避難先については以下が指定避難所から削除されている。

- ・浅虫中学校
- ・造道福祉館

○各避難所の収容人数について、青森市のシミュレーションにより見直しがされた。

○青森商業高校の移転により、住所及び収容人数が変更となった。

◆以上を踏まえ、青森県と調整し、各避難所への地区割り当ての再配分を行った。